

持続可能な社会のための 政策デザイン

～ 気候変動政策とエネルギー転換 ～

持続可能な社会のための政策デザインはどうあるべきか。

本シンポジウムでは、ドイツと日本の二カ国における気候変動政策とエネルギー転換への対応の比較を通じ、持続可能な社会のための政策デザインを考える。

2020年 11月28日 (土)

14:00 - 17:30 (13:30 開場) ※使用言語：日本語

方式：オンライン (YouTube ライブによる放映)



ミランダ・シュラーズ
ミュンヘン工科大学
バイエルン公共政策研究科
環境気候政策教授



久谷 一朗
一般財団法人
日本エネルギー経済研究所研究理事・
国際情勢分析第1グループマネージャー



諸富 徹
京都大学大学院経済学研究科
兼地球環境学堂教授



服部 崇
京都大学経済研究所
先端政策分析研究センター
特定教授

<http://cscenter.co.jp/kier2020-11/>



参加無料

主催：京都大学経済研究所 ・先端政策分析研究センター(CAPS) ・エビデンスベース社会構築事業 ・先端経済理論の国際的共同研究拠点

共催：京都大学社会科学統合研究教育ユニット / 公益財団法人 KIER 経済研究財団

お問い合わせ先：京都大学経済研究所シンポジウム事務局 (株) C Sセンター内 Tel: 075-241-9620 Fax: 075-241-9692 E-mail: kier@cscenter.co.jp